

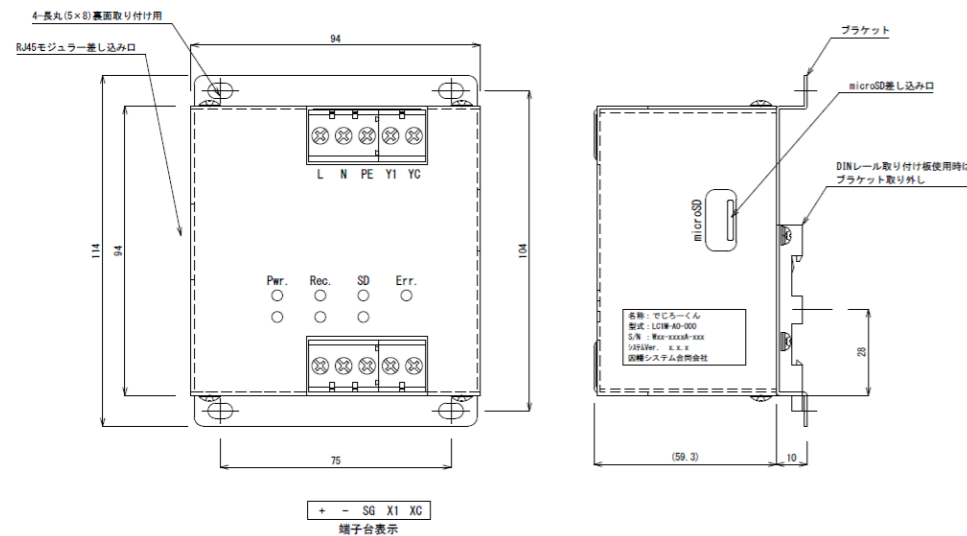
国内専用

■ 概略仕様

電源	AC100~240V 50/60Hz 15VA
接続可能機器	RS485 MODBUS RTUプロトコル 1チャンネル (最大接続ID数: 247) 三菱電機製PLC MCプロトコル 1Eフレーム、3Eフレーム (1台)
収集データ保管先	本体内部データサーバー又は、ネットワーク上の外部データサーバー
データの取り扱い	オフライン: 本体に挿入されたmicroSDへCSVファイル書き出し、帳票作成 オンライン: LANケーブルによるネットワーク接続、WEBブラウザによる監視・CSVファイルの生成
本体操作	Pwr. スイッチ: 電源入/切 Rec. スイッチ: データ収集開始/停止 SDスイッチ: microSDへの書き出し
本体表示	Pwr. ランプ (緑): 電源入り Rec. ランプ (緑): データ収集中 SDランプ (緑): microSDのマウント中/取り出し可/書き出し中 Err. ランプ (赤): 異常
接続方法	端子台 M3、LAN: RJ45
外部入力 (Di)	ドライ接点入力 1点
外部出力 (Do)	ドライ接点出力 1点 (抵抗負荷 AC240V 2A以下、DC30V 2A以下)
初期設定方法	PC等とLANケーブルでネットワーク接続し、WEBブラウザにて行う
ネットワーク機能	WEBサーバー、データベースサーバー、メール発信、帳票自動印刷 (制限有り)
時計合わせ	WEBブラウザ接続先にあわせる、またはNTPサーバー
周囲環境	温度0~50℃ 湿度90%Rh以下 (結露なきこと) 汚染度2 標高2000m以下
保護	IP20
ケース材質	表面: アルミニウム (黒色アルマイト) 裏面: 亜鉛メッキ鋼板
本体寸法	94×94×59.3mm (本体のみ)
質量	約300g (裏面取り付け用ブラケット含む)
備考	接続可能機器は、同時でもいづれか一方でも使用可能です。 ご不明な点は、お問い合わせください。

詳しくは、コミュニティサイト <http://www.dejirokun.com> または、

■ 外形図



※製品の仕様・外形・意匠等は将来予告なく変更する場合がございます。

■ 型式

LC1M-A1-0000-0
① ②③ ④⑤ ⑥ ⑦

- ① シリーズ 基本構成
LC1M: でじろーくん
- ② 電源
A: AC100-240V電源
D: DC9-36V (特注対応)
- ③ 設計改訂
1: Ver. 3.0以降
- ④ オプション1
0: 指定なし
1: タイマー運転機能
2: メール通知機能
3: メール+タイマー
4: 帳票作成機能
5: 帳票+タイマー
6: 帳票+メール
7: 帳票+メール+タイマー
- ⑤ オプション2
0: 指定なし
1: Modbus-RTU書き込み
2: MC書き込み
- ⑥ オプション3
00: 指定なし
- ⑦ 手配指示オプション指定
0: 指定なし
1: 出荷検査成績書付属
2: 初期設定
3: 検査成績書+初期設定
Z: その他

データ収集・活用ツール
でじろーくん

INASYSYS



活かしていますか、現場のデータ

設備のIoT (モノのインターネット) 活用

WEBで簡単 遠隔監視、遠隔操作、設定

アプリ、ライセンス、プログラム作成不要

データベース搭載でかんたん検索

ロガー搭載 CSV出力 オフライン使用可

帳票自動作成 手書き・表計算ソフト不要

帳票のペーパーレス (PDF)、紙自動印刷

メールで運用 定刻確認、警報、帳票

【製造元】

因幡システム合同会社

鳥取市南吉方三丁目302番地2
TEL 0857-77-3970 FAX 050-3153-1399



Inaba System LLC

Cat.No. LC001-8
20190218

● おもな機能

繋がる

RS485機器

- ファクトリーオートメーション (FA) や プロセスオートメーション (PA) の分野で広く使用されているModbus-RTUプロトコルの機器のデータ収集を行います。
- 準拠していればメーカーや機種等の制約は受けません。あらゆる機器、計器類を広く接続することができます。

見る

WEBサーバー

- データ表示で状態の確認を行うことができます。いつでも、どこからでも、最新の状態を見える化できます。
- グラフ表示でトレンドグラフを作成することができます。グラフは30秒ごとに自動更新されます。
- 警報の発生状況と警報履歴を確認することができます。
- microSD内データにアクセスし、CSV・PDFファイルをダウンロードすることができます。
- 初期設定は、専用ソフトやプログラムの作成不要です。
- 専用アナログ/RS485変換器の設定をすることができます。
- インターネット上の『でじろーくん』コミュニティサイトで最新の機能を入手しアップデートすることができます。

残す

microSDロガー

- microSDを挿入することで、ロガー機能が使用できます。
- 1回/1日、前日分のデータをCSVファイルに自動書き出しすることができます。
- 本体操作スイッチ、WEB操作で当日分のデータをCSVファイルに書き出しすることができます。

● オプション

報せる

メール送信

- 初期設定で指定メールアドレス最大5件
- 本体エラー発生時および警報発生時に自動発信メールでお知らせすることができます。
- 指定した基準時刻と周期毎に収集データの現在値を自動発信メールでお知らせすることができます。
- 帳票作成機能と連動して自動作成した帳票 (PDF) をメール添付して送信することができます。

操る

Modbus-RTU書き込み

- Modbus-RTU機器のWriteモードが使用できます。

始まる

ウィークリータイマー

- 曜日ごとに自動で収集開始時刻と停止時刻を設定できます。

PLC

- PLCとMCプロトコル 1Eフレームまたは3Eフレームにて通信し、PLCの内部データを収集することができます。
- *MCプロトコルはMELSECコミュニケーションプロトコルの略称で、記載の会社名、シリーズ名は各社の登録商標です

録る

データベースサーバー

- データは内部データベースサーバーまたはLAN内指定IPアドレスのデータベースサーバーに収集されます。
- 専用のデータシステムを構築する必要ありません。WEBブラウザで条件抽出や検索が簡単にできます。専門知識必要なくデータベースをご利用いただけます。
- データファイルの取り出しは、WEBブラウザでの操作により、
 - ①直近100万件分取得データをCSVファイルとしてダウンロードすることができます。
 - ②データベース検索、抽出しCSVファイルとしてダウンロードすることができます。

合わせる

時刻あわせ

- WEBブラウザ接続先のパソコンの時刻または、NTPサーバーに内部時計を同期することができます。

記す

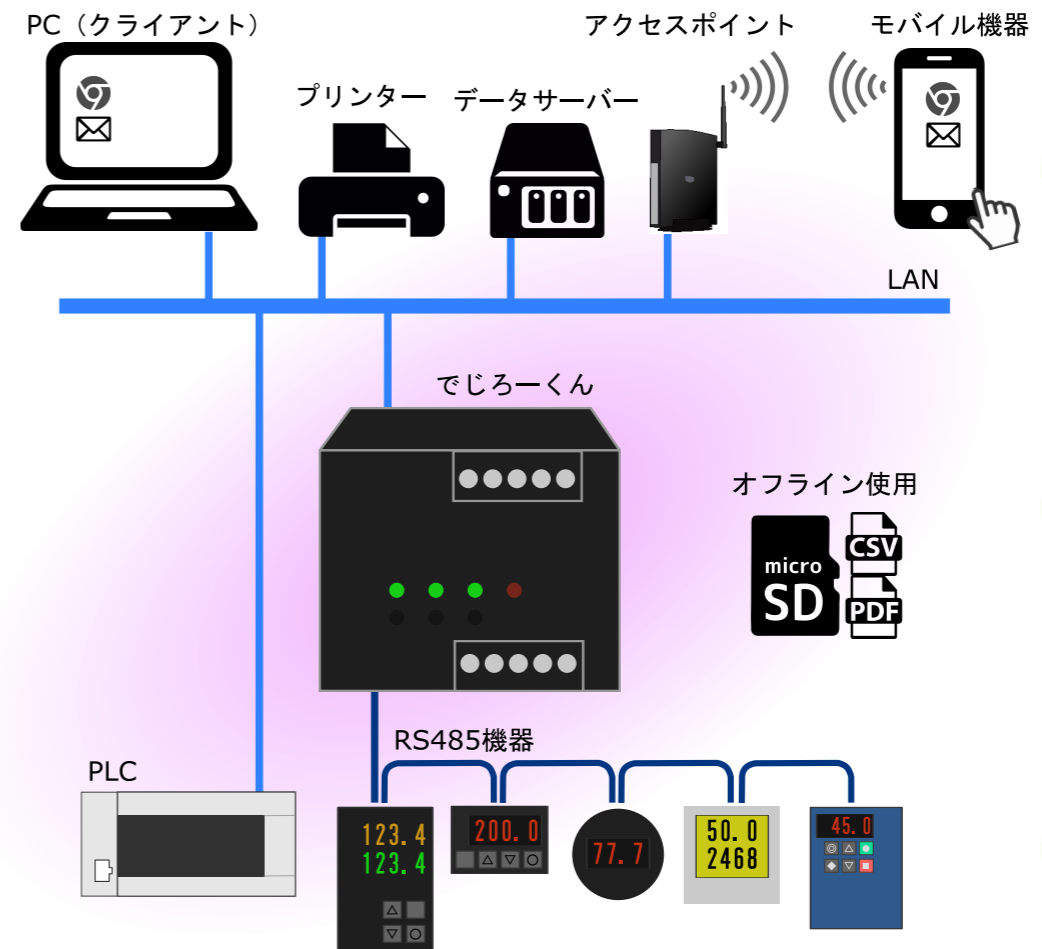
帳票自動作成

- 帳票として、トレンドに報/品質日報/品質週報をPDFファイルに自動書き出しすることができます。
- トレンド日報はトレンドグラフを自動作成できます。
- 品質日報/品質週報は統計データを自動作成できます。
- PostScript3対応プリンターから帳票を自動印刷できます。
- *Adobe、PostScript 3は、Adobe Systems Incorporatedの登録商標または商標です。

MC書き込み

- MC1E及びMC1E対応PLCのデータ書き込みが使用できます。(対象デバイスはXとDのみ)

● 接続例



● サンプル

WEB画面

データ表示（データ・警報監視）の例

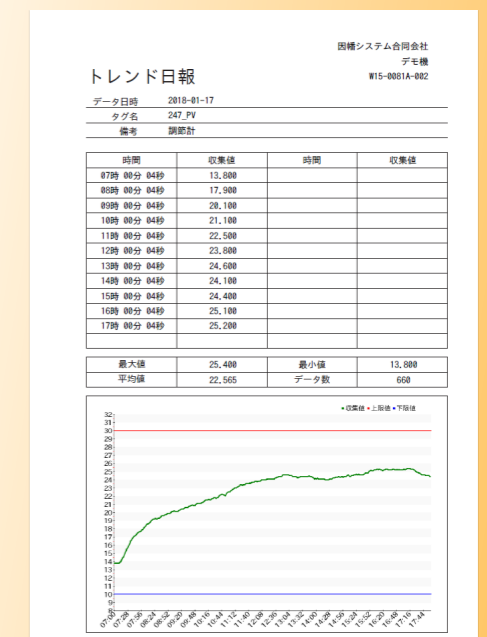


グラフ表示の例



帳票

トレンド日報の例



- 帳票自動作成機能はオプション。
- 例は、ウィークリータイマーで7時から18時まで、自動収集したものです。

● カスタマイズについて

- 専用WEB画面、顧客指定フォーマット帳票に対応可能です。
- 機能や動作仕様を、使い勝手に合わせる特殊仕様対応可能です。お問い合わせください。